



KOMplete 9 ULTIMATE

セットアップガイド



この説明書に含まれる情報は、予期せぬ変更を含み、Native Instruments GmbH の側で責任を代理するものではありません。この説明書によって記述されるソフトウェアはライセンス同意を必要とし、他の媒介に複製してはなりません。Native Instruments GmbH が事前に書面で許可しない限り、どのような目的においても、この出版物のいかなる部分も複製、複写、またはその他の方法での伝達や記録することは許されません。全ての製品・会社名は各所持者の登録商標です。加えて、これを読む人は、このソフトを正規に購入したものであるとします。お客様のおかげで私達はより良いツールを製作していくことが可能になるので、ここに謝辞を惜しむものではありません。

“Native Instruments”, “NI” and associated logos are (registered) trademarks of Native Instruments GmbH.

Mac, Mac OS, GarageBand, Logic, iTunes and iPod are registered trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Windows 7, Windows 8, and DirectSound are registered trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

VST and Cubase are registered trademarks of Steinberg Media Technologies GmbH. ASIO is a trademark of Steinberg Media Technologies GmbH.

AAX, RTAS and Pro Tools are registered trademarks of Avid Technology, Inc., or its subsidiaries or divisions.

All other trade marks are the property of their respective owners and use of them does not imply any affiliation with or endorsement by them.

著作・校正: Native Instruments GmbH

マニュアル翻訳: Akira Inagawa

ソフトウェアバージョン: 9.0 (03/2013)

製品の向上とバグ報告に関ったベータテスト参加者に特別な感謝をささげます。

Germany

Native Instruments GmbH
Schlesische Str. 29-30
D-10997 Berlin
Germany
www.native-instruments.de

USA

Native Instruments North America, Inc.
6725 Sunset Boulevard
5th Floor
Los Angeles, CA 90028
USA
www.native-instruments.com

Japan

Native Instruments KK
YO Building 3F
Jingumae 6-7-15, Shibuya-ku,
Tokyo 150-0001
Japan
www.native-instruments.co.jp



© Native Instruments GmbH, 2012. 無断複写・転載を禁じます。

目次

1	KOMplete 9 ULTIMATE へようこそ	7
1.1	パッケージ内容	7
1.2	KOMplete 9 ULTIMATE に含まれる各製品	7
1.2.1	スタンドアローンアプリケーションとプラグイン	7
1.2.2	Effect Plug-ins	8
1.2.3	KONTAKT 用インストゥルメント	8
1.2.4	GUITAR RIG 用エフェクト	9
1.2.5	REAKTOR 用インストゥルメントとエフェクト	9
1.3	セットアップについて	10
2	インストール	11
2.1	注意	11
2.2	インストールの前に	11
2.3	Mac OS X へのインストール	12
2.3.1	ハードディスクを接続してインストールを開始する	12
2.3.2	インストールするコンポーネントの選択	13
2.3.3	インストール場所 を指定する。	15
2.3.4	インストール作業の終了	17
2.4	Windows へのインストール	17
2.4.1	ハードディスクを接続してインストールを開始する	18
2.4.2	インストールする各フィーチャーの選択	18
2.4.3	アプリケーションフォルダを指定する	21
2.4.4	VST プラグインフォルダの指定	22

2.4.5	ライブラリの 保存先フォルダを指定する	23
2.4.6	インストール作業の終了	25
3	サービスセンターでの製品起動	26
3.1	オンライン製品起動	26
3.1.1	サービスセンターの起動	26
3.1.2	ユーザーアカウントへのログイン	27
3.1.3	製品を起動する	28
3.1.4	オンライン起動の終了	29
3.2	製品のアップデート	30
3.2.1	アップデートの選択	30
3.2.2	アップデートのダウンロード	31
3.2.3	ダウンロードフォルダーを開く	32
3.2.4	アップデートのインストール	33
3.3	製品のオフライン起動	33
3.3.1	オフライン起動の開始	34
3.3.2	起動リクエストファイルの作成	35
3.3.3	シリアルナンバーの入力	36
3.3.4	起動リクエストファイルを転送します。	37
3.3.5	起動リターンファイルを展開します。	38
3.3.6	オフライン起動の終了	39
3.4	その他の各情報	40
4	ハードディスクには収録していない KOMplete 9 ULTIMATE 製品を ダウンロード する	41

5	スタンドアローン操作	42
5.1	オーディオインターフェイスの選択	43
5.2	レイテンシーの最適化	44
5.3	ルーティングオーディオインプットとアウトプット	44
5.4	MIDI 接続設定	45
6	プラグインの操作	47
7	その他の資料とサポートリソース	48
7.1	PDF マニュアル	48
7.2	ナレッジベース / リードミー / オンラインサポート	48
7.3	フォーラム	49
7.4	アップデート	49
8	トラブルシューティングと FAQ	50
8.1	KOMplete 9 ULTIMATE ハードディスクが起動しない。	50
8.2	アップデートインストーラーがインストールフォルダを見つけることができない	50
8.3	アップデートインストーラーがライブラリパスを見つけることができない	50
8.4	旧プラグインで作成した曲を最新バージョンのプラグイン内容に設定更新する方 法	51
8.5	Windows 内の VST プラグインフォルダの位置	51
8.6	シーケンサー上にプラグインが表示されない	52
8.7	シーケンサーチュートリアル	52
9	製品の返品	54

1 KOMplete 9 ULTIMATE へようこそ

KOMplete 9 ULTIMATE を購入いただき、ありがとうございます。この資料は KOMplete 9 ULTIMATE の基本設定を行うための資料です。これをお読みになれば、KOMplete 9 ULTIMATE アプリケーションのインストールと製品起動を行い、スタンドアロン・モードでの使用、シーケンサー上でプラグイン・モードとしての使用が可能となります。このガイドを全て読み、内容を把握しておくことをお勧めいたします。

1.1 パッケージ内容

KOMplete 9 ULTIMATE ボックス内容は以下となっています。

- **外部 USB 2.0 ハードディスク** は KOMplete 9 ULTIMATE ソフトウェアインストール用プログラムを用意しています。
- **KOMplete 9 ULTIMATE シリアルナンバー**は、セットアップインフォメーションフライヤーに記載してあります。
- **「Y」型電源供給 USB2.0 ケーブル** で KOMplete 9 ULTIMATE ハードディスクのデータ転送時の電源を確保します。

1.2 KOMplete 9 ULTIMATE に含まれる各製品

1.2.1 スタンドアローンアプリケーションとプラグイン

以下のリストにあるアプリケーションはスタンドアローンプログラムとして、またはホストソフトウェア上でプラグインとして使用することが可能です。KOMplete 9 ULTIMATE に含まれる各インストールメントとエフェクトの中には、GUITAR RIG PRO、KONTAKT、REAKTOR 内での使用専用のものがあります。詳細はこのセットアップガイドの各セクションを参照してください。

- ABSYNTH 5
- BATTERY 4
- FM8
- GUITAR RIG 5 PRO
- KONTAKT 5
- MASSIVE
- REAKTOR 5.8

1.2.2 Effect Plug-ins

このセクションにある製品は、使用しているホストソフトウェアでプラグインとして使用することが可能です。

- DRIVER
- PREMIUM TUBE SERIES: ENHANCED EQ、PASSIVE EQ、VARI COMP
- REVERB CLASSICS: RC 24、RC 48
- SOLID MIX SERIES: SOLID BUS COMP、SOLID DYNAMICS、SOLID EQ
- TRANSIENT MASTER
- VINTAGE COMPRESSORS: VC 160、VC 2A、VC 76



REVERB CLASSICS RC 24 と RC 48 は KOMplete 9 ULTIMATE ハードディスクには収録していません。これらの製品は製品起動後ダウンロードして入手することができます。セクション [↑ 4](#)、ハードディスクには収録していない KOMplete 9 ULTIMATE 製品を [ダウンロードする](#) で詳細を確認してください。

1.2.3 KONTAKT 用インストゥルメント

このセクションにある各製品は KONTAKT で使用する前提で設計してあります。これらの製品をインストールすると、KONTAKT のブラウザに表示され、通常の KONTAKT インストゥルメントと同様に KONTAKT のラックにドラッグしてロードすることが可能となります。



KONTAKT インストゥルメントは音声録音によるサンプルをベースにしています。サンプルをベースにした以下の上位製品は膨大な高品質サンプルを含んでおり、これらを使用するには非常に大きなディスク容量を必要とします。更に膨大な量のサンプルをロードする際にもハードディスクにかなりの負担をかけます。ですからインストール先となるハードディスクに十分な容量と高速処理性能を備えているか確認してからサンプルをベースとした製品をインストールを行ってください。 [↑ 2.3.3](#)、[インストール場所を指定する](#)。と [↑ 2.4.5](#)、[ライブラリの保存先フォルダを指定する](#) で解説するように、KOMplete 9 ULTIMATE に含まれる内容のインストール先を設定することが可能です。

- ABBEY ROAD DRUMMER: VINTAGE、60S、70S、80S、MODERN
- ACTION STRINGS
- ALICIA'S KEYS
- BALINESE GAMELAN
- DAMAGE
- EVOLVE MUTATIONS 1 と 2

- EVOLVE R2
- GEORGE DUKE SOUL TREASURES
- MASCHINE DRUM SELECTION
- CLASSIC PIANO COLLECTION: BERLIN CONCERT GRAND、NEW YORK CONCERT GRAND、UPRIGHT PIANO、VIENNA CONCERT GRAND
- RETRO MACHINES MK2
- SCARBEE: PRE-BASS、PRE-BASS AMPED、JAY-BASS、MM-BASS、MM-BASS AMPED、RICKENBACKER BASS、VINTAGE KEYS、FUNK GUITARIST
- SESSION HORNS
- SESSION STRINGS PRO
- STUDIO DRUMMER
- THE GIANT
- VINTAGE ORGANS
- WEST AFRICA

1.2.4 GUITAR RIG 用エフェクト

このセクションにある各製品は GUITAR RIG PRO で使用する前提で設計してあります。これらの製品のインストールが済むと、GUITAR RIG PRO の SideKick に表示され、他のコンポーネントと同様にロードすることが可能となります。

- RAMMIRE
- REFLEKTOR
- TRAKTOR'S 12

1.2.5 REAKTOR 用インストゥルメントとエフェクト

このセクションにある各製品は REAKTOR で使用する前提で設計してあります。これらの製品をインストールすると、REAKTOR のブラウザの **PLAYER** タブの下に表示され、通常の REAKTOR インストゥルメントや Ensemble と同様にロードすることが可能となります。

- MONARK
- RAZOR
- REAKTOR PRISM
- REAKTOR SPARK R2
- SKANNER XT
- THE FINGER R2
- THE MOUTH

1.3 セットアップについて

このセクションでは KOMplete 9 ULTIMATE を起動するまでの各設定内容を簡潔に紹介します。**インストール、製品起動(アクティベーション)、アップデート、コンフィギュレーション** の各設定詳細に関しては以降の各章で解説します。

- **Installation:** コンピュータにハードディスクを接続し、KOMplete 9 ULTIMATE セットアップファイルをダブルクリックしてインストールを開始します。表示される内容に沿って、ライセンス認証し、必要な場合はパスワードを入力します (Mac OS X のみ)。
- **製品起動:** サービスセンターアプリケーションで製品をアクティベート(起動)します。この作業はオンライン、オフラインのどちらでも行うことが可能です。製品起動に関してはナレッジベース (Knowledge Base) を参照してください。 <http://www.native-instruments.com/support/activation-registration/>
- **アップデート:** サービスセンターアプリケーションを使用して最新のソフトウェアアップデートを行います。その後ハードディスク内のダウンロードフォルダから、ダウンロードした全てのアップデート内容をインストールします。
- **設定:** 外部機器を接続してオーディオ、MIDI インターフェイスが使用できるように新しいソフトウェアを設定します。
- **更なる資料の詳細、トラブルシューティング、FAQ、製品返却に関する情報はこのガイドの副章と、ナレッジベース** <http://www.native-instruments.com/knowledge/>を参照してください。

2 インストール

2.1 注意

KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスク及び、接続してある他の機器の故障を防ぐ為に以下の項目を熟読、把握してください。

- 使用中は KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクを取り外さないでください。データの処理中にハードディスクを取り外すとコンピュータ上のデータ、または KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクのデータが破損する場合があります。製品の不適切な使用方法によるデータは損に関するデータの復元、修復に関して Native Instruments 社は一切責任を負いません。
- KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクを開けたり、分解、改造するのはおやめください。KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクにユーザーが手を加えることができる部品は含まれていません。機器が故障している場合は、使用を直ちにやめ、専門の業者にご相談ください。
- KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクを雨天、水辺、湿気の多い場所、ぬれた場所にさらすことはやめてください。
- 機材の破損につながる物や液体をハードウェアに置いたり、かけたりしないでください。KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクを掃除する場合は乾燥した柔らかい布を使用してください。シンナーや、ベンジン、洗剤等の薬液、又は薬液のしみこんだ清掃用布は使用しないでください。
- 異常高温状況下での KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクの使用、保管(例、車内での直射日光に機器をさらす、または暖房器具に近接した状況下)、または振動の多い場所での使用、保管を避けてください。
- KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクを冷環境に放置した後は、室温で一定時間放置してください。
- KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクをテレビやラジオ等の電気機器の近くに設置しないでください。これらの機器に隣接した場所に本製品を設置すると機器同士の相互干渉が生じる場合があります。
- KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクをテレビやスピーカー等磁気干渉の原因となる機器の近くに設置しないでください。磁気干渉によって KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクの動作に支障が生じる場合があります。
- KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクを落下する可能性がある場所に置かないでください。
- KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクの上に重いものを置く、または製品に圧力をかけるのは避けてください。

2.2 インストールの前に

KOMLETE 9 ULTIMATE のインストールを始める前に、注意点をあげておきます。

- 同封してある USB 2.0 ハードディスクは **KOMplete 9 Ultimate のインストール専用です**。このハードディスクを使用してサンプル等の再生を直接行ったり、各アプリケーションをインストールしないでこのハードディスクから直接起動することはできません。
- **使用中は KOMplete 9 Ultimate ハードディスクを初期化しないでください**。ハードディスクを初期化すると KOMplete 9 Ultimate インストールプログラムを消去してしまい、再度 KOMplete 9 Ultimate をインストールすることが不可能となります。KOMplete 9 Ultimate ハードディスクの初期化を行った場合は、補償の対象外となります。
- KOMplete 9 Ultimate を新規コンピュータにインストールする場合等の為に、**KOMplete 9 Ultimate ハードディスクは安全な場所に保管してください**。
- インストールスクリーンを注意深く読み、また KOMplete 9 Ultimate をインストールするハードディスク内に不必要なフォルダが作成されるのを防ぐ為に、インストール先となるパスを十分に確認します。
- インストール中にサンプルライブラリを他の場所に保存することは可能です。インストールしたコンポーネントのデフォルトインストールパスを確認する場合は [↑ 2.3, Mac OS X へのインストール](#) (Mac OS X) または [↑ 2.4, Windows へのインストール](#) (Windows) を参照してください。
- Native Instruments ソフトウェアに関係あるフォルダをインストール後に移動することは推奨しません。後に行われるソフトウェアアップデートは初期インストールの時点で使用したディレクトリを参照します。
- KOMplete 9 Ultimate の全機能をインストールするには約 **250 ギガのハードディスク空き容量を必要とします**。インストールの殆どはライブラリに費やされます。

2.3 Mac OS X へのインストール

デフォルトではインストール時に、このフォルダ内にいくつかのサブフォルダが設置されます。

Macintosh HD/Applications/Native Instruments

このインストールパスを使用することを強く推奨します。

2.3.1 ハードディスクを接続してインストールを開始する



この作業を行う前に全ての Native Instruments ハードウェアコントローラーとオーディオインターフェイスを外してください。また、KOMplete 9 Ultimate インストール中にこれらの機器の接続も行わないでください。



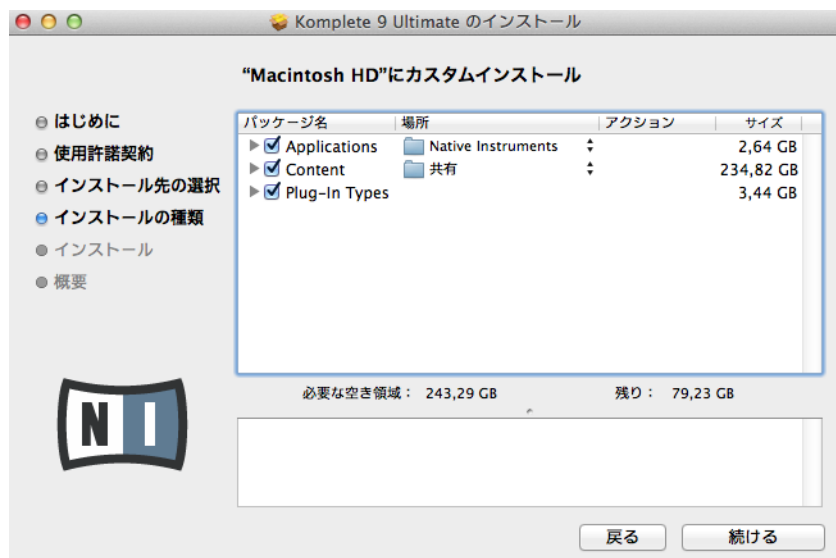
KOMplete 9 Ultimate ハードディスクは USB 2.0 インターフェイスを使用します。接続は USB 2.0 または USB 3.0 を使用します。後者は旧 USB バージョンに対して互換性があります。



KOMplete 9 ULTIMATE ハードディスクが起動しない場合、または以下で示すように何秒か経ってもマウントされない場合は、使用しているコンピュータの USB ポートがハードディスクを起動する為に必要な量の電源を確保できていない可能性が高いです。この場合、使用しているコンピュータのもう一つの USB ポートに「Y」型電源供給ケーブルを接続してください。この処置を行っても状況が改善されない場合は、アクティブ USB 2 ハブを使用してください。

2.3.2 インストールするコンポーネントの選択

インストール可能なコンポーネントはグループ ([Applications](#)、[Content](#)、[Plug-In Types](#)) に分類された状態で表示されます。各リストを表示するには三角の部分をクリックしてください。



インストールプログラムのコンポーネント選択画面です。



[Applications](#) にある各アプリケーションのインストール内容にあわせて、[Content](#) にある関連するコンポーネントを選択します。全て選択することを推奨します。



コンピュータにアプリケーションやライブラリを既にインストールしている場合は、KOMplete 9 インストーラーを使用してインストールする必要はありません。KOMplete 9 ULTIMATE インストーラーが KOMplete 9 ULTIMATE に含まれる各製品の新しいバージョンを検出した場合、警告メッセージが表示されるので、コンポーネントツリーで該当するアプリケーションを非選択します。これでアプリケーションのバージョンが下がるのを防ぎます。この他に理由がない場合はアプリケーションは全て選択した状態でインストールを行ってください。詳細は <http://www.native-instruments.com/knowledge/questions/1479/>を確認してください。



BATTERY 4 ライブラリは新規の内容となっていますが、BATTERY 3 Factory Library のキットも一部搭載しています。BATTERY 3 を使用した曲がまだ完成していない場合は、このアプリケーションを終了してライブラリのインストールも一旦やめることを推奨します。詳細は <http://www.native-instruments.com/knowledge/questions/1481/>を確認してください。

Applications: インストールするアプリケーションを(コンピュータ上でソフトウェアを使用するために必要な全ファイルと共に)指定します。

Content: GUITAR RIG または REAKTOR 用製品等のサンプルをベースとしたライブラリと他のコンテンツを指定します。



コンテンツのデフォルトインストールパスは Macintosh HD/Users/Shared/ です。

Plug-In Types: インストールするプラグインの種類を指定します(VST、Audio Unit、RTAS、AAX)。使用しているシーケンサーがサポートするプラグインの種類によって指定する内容を決めます。Audio Unit は Logic、Live、Digital Performer、Garage Band 等の殆どのシーケンサー上で使用可能です。VST は Cubase で使用し、RTAS、AAX は Pro Tools 専用です。使用しているホストアプリケーションがどのプラグイン形式をサポートしているか不明な場合、全てを選択しておきます。



KOMplete 9 インストーラーで RTAS 形式のプラグインを選択することはできますが、このガイド執筆時点では RTAS 形式の BATTERY 4 プラグインは用意していません。Pro Tools 9 以前のバージョンを使用している場合は、<http://www.native-instruments.com/knowledge/questions/1489/> を参照して RTAS 形式の BATTERY 4 をインストールする方法を確認してください。Pro Tools 10 以上のバージョンでは AAX を選択してください。



Service Center アプリケーションは製品起動の際に必要で、最新または同じバージョンのアプリケーションがインストール済みである場合以外、インストールします。

KOMplete 7 からのアップデート

KONTAKT 4 ファクトリーライブラリのサンプルを現行プロジェクトで使用している場合は、そのサンプルライブラリはインストールしたままにしておく必要があります。 KONTAKT 4 ファクトリーライブラリを削除してディスクスペースを節約する場合、ライブラリを安全に削除して新規 KONTAKT 5 にアップデートすることが可能です。以下のステップを行ってください。

1. KONTAKT 4 のインストールメントとサンプルを含んでいる **Kontakt 4 Library** フォルダを削除します(ホストプロジェクトで使用しているインストールメントと Multi は削除されることはありません)。
2. プロジェクトファイルを開くと、ダイアログボックスが表示され不明なサンプルがあると表示されます。
3. [Check for Alternate file types](#) オプションがチェックしてあるか確認します。
4. [Browse for Folder](#) ボタンをクリックします。
5. **Kontakt Factory Library** を指定し、[OK](#) をクリックします。
6. サンプルの場所を把握している場合は、**Kontakt Factory Library** の **Samples** フォルダ内のサブフォルダを選択します。
7. プロジェクトを再保存します。



旧プラグインで作成した曲を最新バージョンのプラグインが対応するように更新する方法はセクション [↑ 8.4, 旧プラグインで作成した曲を最新バージョンのプラグイン内容に設定更新する方法](#)を参照してください。

2.3.3 インストール場所 を指定する。

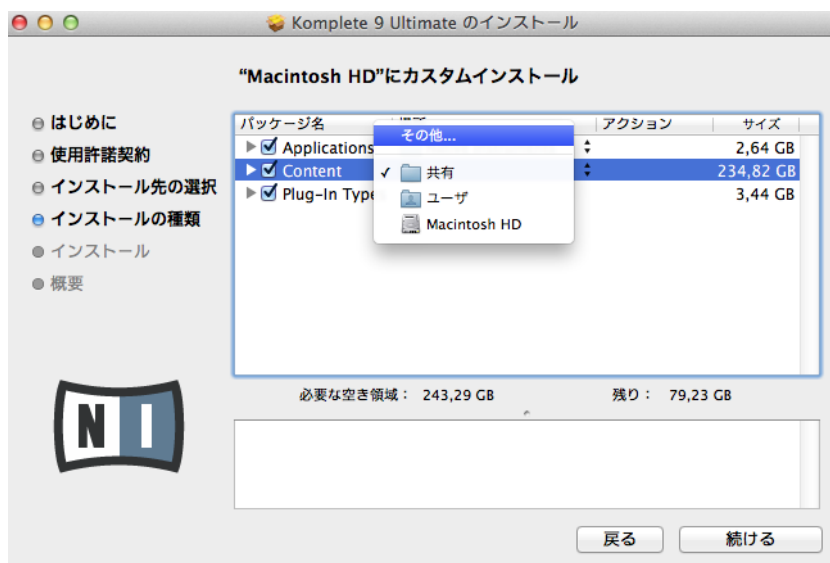
[Location](#) 欄で、サンプルをベースとしたライブラリと Content にある他のコンテンツ用にフォルダ、またはハードディスクを選択します。



ライブラリ用に使用するハードディスクスペースが大きいため、インストール場所を指定する際はディスクスペースを確認してください。最適なパフォーマンスの為に専用ハードディスクにインストールすることを推奨します。 KOMplete 9 ULTIMATE インストール用ハードディスクを使用することはできません。

インストール先の変更方法は以下です。

1. **Location** カラムのフォルダーアイコンをクリックします。一般的に使用するフォルダとボリュームがリスト表示されます。



2. リスト上のフォルダ、またはハードディスクを選択するか、*Other...* をクリックして他のボリューム、またはフォルダを選択します。
- ▶ インストール設定を行った後、**Continue** (続行、続ける) をクリックして表示される内容に従ってください。

2.3.4 インストール作業の終了



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ インストールプログラムの最後の画面で、[Close](#) をクリックしてインストールを終了します
- ▶ セットアップガイドの [↑3, サービスセンターでの製品起動](#) 章で解説する内容に沿って、サービスセンターで製品起動をしてください。

2.4 Windows へのインストール

デフォルトではインストールの際、Native Instruments フォルダ内にいくつかのサブフォルダを設置します。

`C:\Program Files\Native Instruments\`

このインストールパスを使用することを強く推奨します。

2.4.1 ハードディスクを接続してインストールを開始する



この作業を行う前に全ての Native Instruments ハードウェアコントローラーとオーディオインターフェイスを外してください。また、KOMLETE 9 ULTIMATE インストール中にこれらの機器の接続も行わないでください。



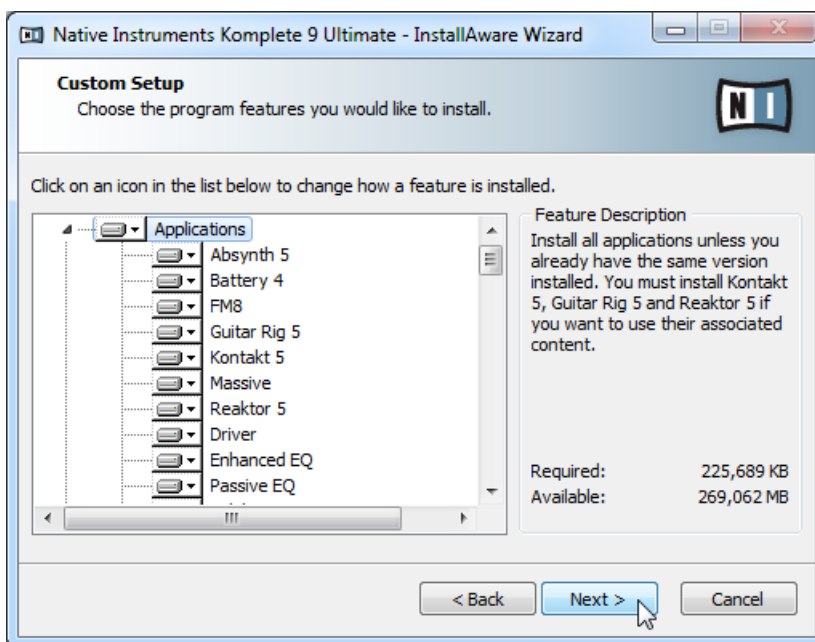
KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクは USB 2.0 インターフェイスを使用します。接続は USB 2.0 または USB 3.0 を使用します。後者は旧 USB バージョンに対して互換性があります。



KOMLETE 9 ULTIMATE ハードディスクが起動しない場合、または以下で示すように何秒か経ってもマウントされない場合は、使用しているコンピュータの USB ポートがハードディスクを起動するに必要な量の電源を確保できていない可能性が高いです。この場合、使用しているコンピュータのもう一つの USB ポートに「Y」型電源供給ケーブルを接続してください。この処置を行っても状況が改善されない場合は、アクティブ USB 2 ハブを使用してください。

2.4.2 インストールする各フィーチャーの選択

インストール可能なフィーチャーはグループ ([Applications](#)、[Content](#)、[Plug-In Types](#)) に分類された状態で表示されます。各リストを表示するには三角の部分をクリックしてください。



インストールプログラムのコンポーネント選択画面です。



Content 内に表示されるフィーチャーは関連アプリケーションがアプリケーションに表示されてから使用可能となります。全て選択することを推奨します。



コンピュータにアプリケーションやライブラリを既にインストールしている場合は、KOMplete 9 インストーラーを使用してインストールする必要はありません。KOMplete 9 ULTIMATE インストーラーが KOMplete 9 ULTIMATE に含まれる各製品の新しいバージョンを検出した場合、警告メッセージが表示されるので、コンポーネントツリーで該当するアプリケーションを非選択します。これでアプリケーションのバージョンが下がるのを防ぎます。この他に理由がない場合はアプリケーションは全て選択した状態でインストールを行ってください。詳細は <http://www.native-instruments.com/knowledge/questions/1479/>を確認してください。



BATTERY 4 ライブラリは新規の内容となっていますが、BATTERY 3 Factory Library のキットも一部搭載しています。BATTERY 3 を使用した曲がまだ完成していない場合は、このアプリケーションを終了してライブラリのインストールも一旦やめることを推奨します。詳細は <http://www.native-instruments.com/knowledge/questions/1481/>を確認してください。

Applications: インストールするアプリケーションを(コンピュータ上でソフトウェアを使用するために必要な全ファイルと共に)指定します。

Content: GUITAR RIG または REAKTOR 用製品等のサンプルをベースとしたライブラリと他のコンテンツを指定します。

Plugin Types: インストールするプラグインの種類を指定します(VST または RTAS、AAX)。使用しているシーケンサーがサポートするプラグインの種類によって指定する内容を決めます。 使用しているホストアプリケーションがどのプラグイン形式をサポートしているか不明な場合、全てを選択しておきます。



KOMplete 9 インストーラーで RTAS 形式のプラグインを選択することはできませんが、このガイド執筆時点では RTAS 形式の BATTERY 4 プラグインは用意していません。Pro Tools 9 以前のバージョンを使用している場合は、<http://www.native-instruments.com/knowledge/questions/1489/> を参照して RTAS 形式の BATTERY 4 をインストールする方法を確認してください。For Pro Tools 10 or higher select AAX as plug-in type.

- ▶ 各内容の選択を解除するには、各インストール内容の横にあるハードディスクアイコンをクリックして *Entire feature will be unavailable* を選択します。



Will be installed on local hard drive

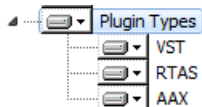


Entire feature will be installed on local hard drive



Entire feature will be unavailable

- ▶ インストールするプラグインの種類を指定することも可能です。VST は Cubase、Sonar、Live 等多くのシーケンサーで使用可能で、RTAS、AAX は Pro Tools 専用です。



Service Center アプリケーションは製品起動の際に必要で、最新または同じバージョンのアプリケーションがインストール済みである場合以外、インストールします。

KOMplete 7 からのアップデート

KOMplete 7 のサンプルライブラリを現行プロジェクトで使用している場合はそのサンプルライブラリはそのままにしておく必要があります。KONTAKT 4 ファクトリーライブラリを削除してディスクスペースを節約する場合、ライブラリを安全に削除して新規 KONTAKT 5 にアップデートすることが可能です。以下のステップを行ってください。

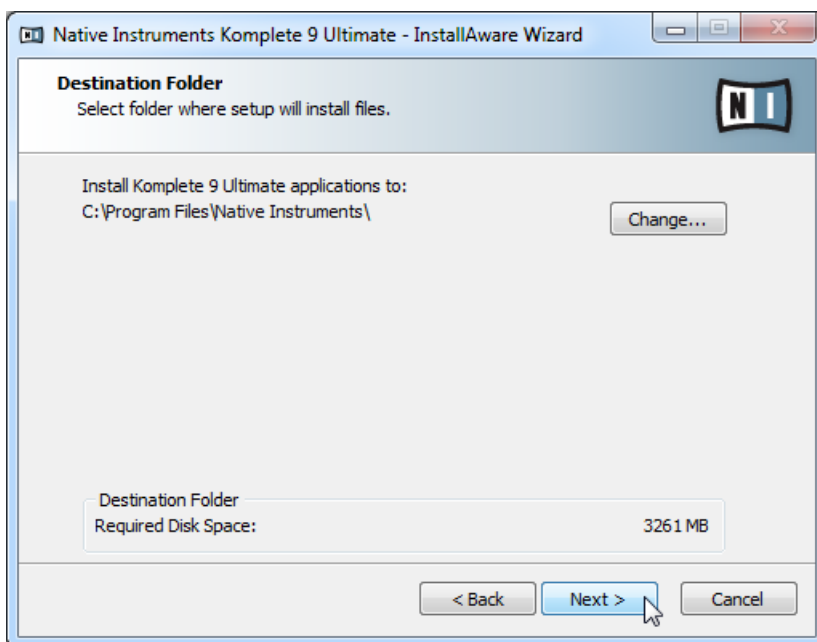
1. KONTAKT 4 のインストールメントとサンプルを含んでいる **Kontakt 4 Library** フォルダを削除します(ホストプロジェクトで使用しているインストールメントと Multi は削除されることはありません)。
2. プロジェクトファイルを開くと、ダイアログボックスが表示され不明なサンプルがあると表示されます。
3. [Check for Alternate file types](#) オプションがチェックしてあるか確認します。
4. [Browse for Folder](#) ボタンをクリックします。
5. **Kontakt Factory Library** を指定し、[OK](#) をクリックします。
6. サンプルの場所を把握している場合は、**Kontakt Factory Library** の **Samples** フォルダ内のサブフォルダを選択します。
7. プロジェクトを再保存します。



旧プラグインで作成した曲を最新バージョンのプラグインが対応するように更新する方法はセクション [↑8.4](#), [旧プラグインで作成した曲を最新バージョンのプラグイン内容に設定更新する方法](#)を参照してください。

2.4.3 アプリケーションフォルダを指定する

ここで KOMplete 9 ULTIMATE の全アプリケーション用インストールパスを指定します。



インストールプログラムのソフトウェアインストールパス画面です。



このインストールパスはアプリケーションと各資料用に使用され、ライブラリ用ではありません。ライブラリパスは後に表示されるインストールスクリーンで指定可能です。

2.4.4 VST プラグインフォルダの指定

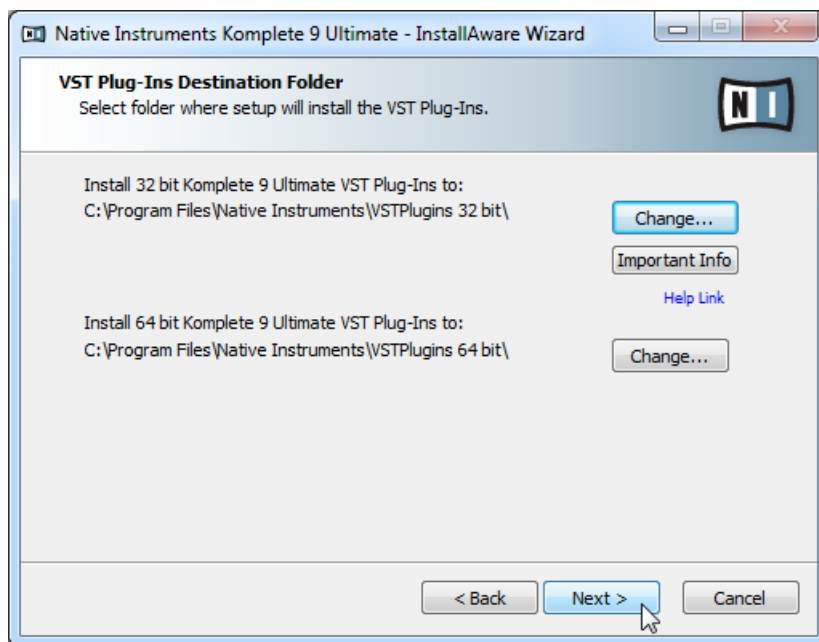
VST プラグインをインストールする場合は、この画面で使用しているコンピュータの VST プラグインのパスを設定することができます。32-ビットバージョンの Windows を使用している場合、指定できるパスは一つとなります。64-ビットバージョンの Windows を使用している場合は、32-ビット/64-ビット各バージョンのプラグインをインストールする場所を指定することが可能となります。



32-ビットと 64-ビット各プラグイン用フォルダは区別してください。



使用しているコンピュータに第三者製のプラグインをインストールしている場合は、Native Instruments プラグインのインストールディレクトリもこれに合わせて同じ場所を指定してください。またホストソフトウェアで設定したデフォルト VST プラグインパスもチェックしてください。ホストソフトウェアがインストールしたプラグインを検出する為には、ここでは同じパスを選択する必要があります。



インストールプログラムのプラグインフォルダ選択画面です。



このスクリーンで正しい VST プラグインパスを選択してください。詳細はこのガイドの最後にある ↑ 8, [トラブルシューティング](#)と [FAQ](#) 章を参照してください。

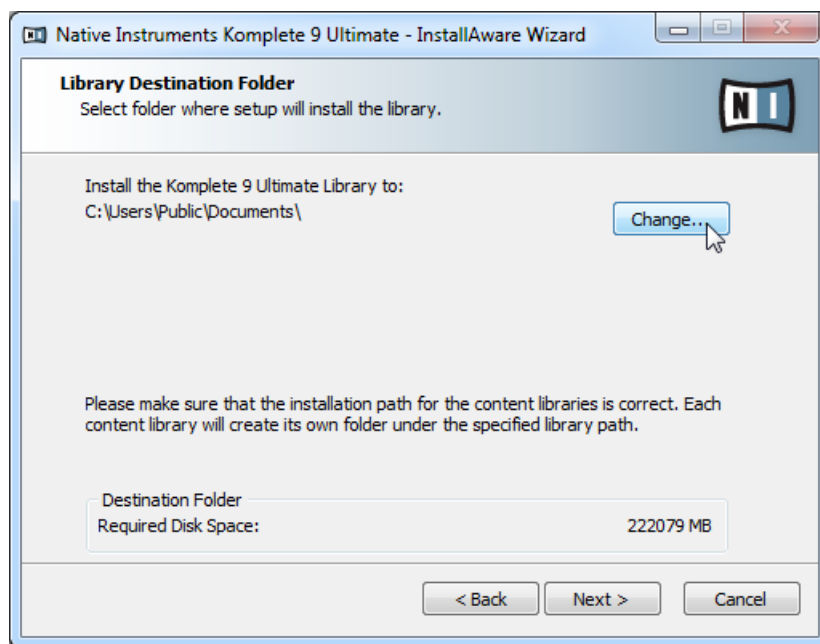
2.4.5 ライブラリの 保存先フォルダを指定する

次の画面で、サンプルをベースとしたライブラリと [Content](#) にある他のコンテンツ用にフォルダ、またはハードディスクを選択します。



ライブラリ用に使用するハードディスクスペースが大きいので、インストール場所を指定する際はディスクスペースを確認してください。最適なパフォーマンスの為に専用ハードディスクにインストールすることを推奨します。KOMplete 9 Ultimate インストール用ハードディスクを使用することはできません。

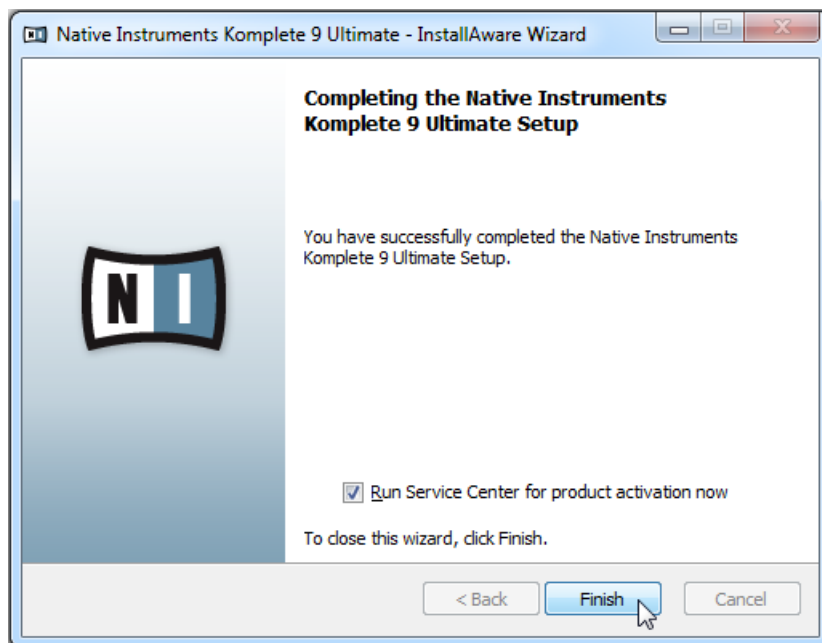
- ▶ 他のハードディスクにサウンドライブラリをインストールするには **Change...** をクリックして任意の場所を指定します。



インストールプログラムのライブラリフォルダインストール先を選択する画面です。

- ▶ インストール設定を行った後、**Next** をクリックして表示される内容に従ってください。

2.4.6 インストール作業の終了



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ インストールプログラムの最後のスクリーンで [Run Service Center for product activation now](#) をチェックしてサービスセンターを自動的に起動します。その後 [Finish](#) をクリックしてインストールを終了します。
- ▶ インストールが終わると、サービスセンターアプリケーションが起動します。セットアップガイドの [↑3, サービスセンターでの製品起動](#) 章で解説する内容に沿って、サービスセンターで製品起動をしてください。
- ▶ 製品起動後、E-メールで各アプリケーション用ダウンロードリンクが送信されます。メール受信までに数時間を要する場合があります。

3 サービスセンターでの製品起動



この章では全スクリーンショットで (*NI Product*) 名称を便宜上使用します。各スクリーンの関係セクションでは起動する Native Instruments 社製品名で表示します。

3.1 オンライン製品起動



使用しているコンピュータをインターネットに接続していない場合は、セクション [↑3.3, 製品のオフライン起動](#) に進んでください。

3.1.1 サービスセンターの起動


1. ハードディスク内でサービスセンターアプリケーションを見つけてください。インストールの際に、**Native Instruments** フォルダが Program Files (Windows) / Applications (Mac OS X) フォルダ内に作成されているはずです。このフォルダ内に、**Service Center** という名称のサブフォルダがあるので、そこでサービスセンターアプリケーションを起動します。
2. サービスセンターアプリケーションをダブルクリックし、製品起動を開始します。



Native Instruments の全機能を使用するには製品起動が必要です。

3.1.2 ユーザーアカウントへのログイン

SERVICE CENTER



ログイン

電子メールアドレスとパスワードを使用してログインしてください。


E-mailアドレス

パスワード

☐ 次回以降は自動ログインをする

▶ パスワードをお忘れですか?

▶ 新規ユーザーアカウント作成

 ログイン

現在の状況:
オンライン

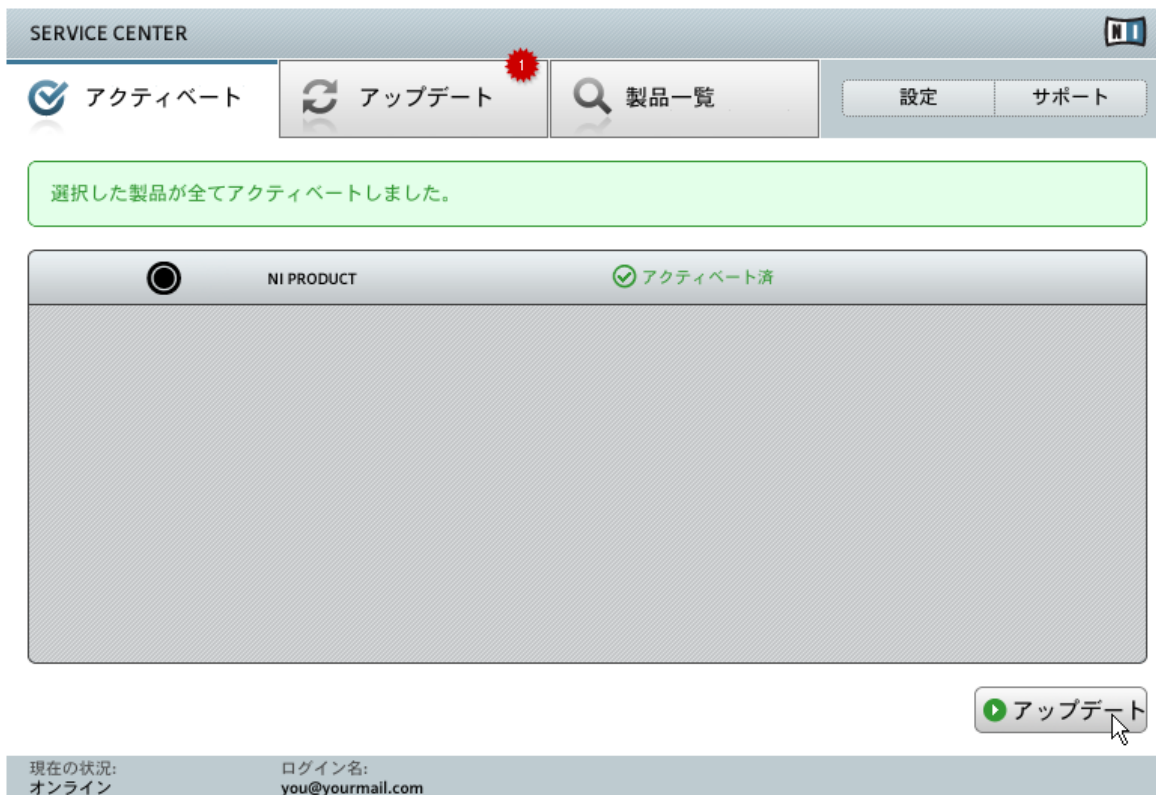
サービスセンターのログインスクリーンです。

- ▶ メールアドレスと Native Instruments パスワードを入力してログインします。
- ▶ Native Instruments アカウントを持っていない場合は、[Create new User Account \(新規ユーザーアカウント作成\)](#) をクリックします。アドレスフォームに記入してください。パスワードは電子メールで送信されます。

The screenshot displays the NI Service Center interface. At the top, the 'SERVICE CENTER' header is visible. Below it, there are navigation buttons: 'アクティベート' (Activate), 'アップデート' (Update), and '製品一覧' (Product List). To the right are '設定' (Settings) and 'サポート' (Support) buttons. A yellow message box states: 'アクティベートしたい製品のシリアル番号を入力してください。' (Please enter the serial number of the product you want to activate). Below this is a large form area with a header bar containing a power icon, 'NI PRODUCT', and three input fields. The first input field contains the serial number '12345678901234567890'. The second input field is empty. The third input field is empty. A mouse cursor is pointing at the 'アクティベート' button at the bottom right of the form area. At the bottom left, the status is shown as '現在の状況: オンライン' (Current Status: Online). At the bottom center, the login information is displayed: 'ログイン名: you@yourmail.com'.

1. セットアップインフォメーションフライヤーに記載してあるシリアルナンバーを数値入力フィールドに入力します。
2. **アクティベート (Activate)** をクリックします。
3. スクリーンで表示される手順に従ってください。

3.1.4 オンライン起動の終了



サービスセンターで製品起動を行います。

サービスセンターが製品の起動処理に成功しているか確認します。 アップデート有無の確認作業が自動的に始まります。

- 起動している製品のどれかにアップデートがある場合は、右下に[アップデート](#)ボタンが表示されます。 アップデートをダウンロードするには[アップデート](#)ボタンをクリックしてセクション [↑ 3.2, 製品のアップデート](#)に進んでください。
- アップデートがない場合は、右下に [Exit](#) ボタンが表示されます。 クリックしてサービスセンターを終了します。

3.2 製品のアップデート

3.2.1 アップデートの選択



サービスセンターの製品アップデートスクリーンです。

1. Service Center を起動し、**アップデート (Update)** タブをクリックし、更新可能なアップデート情報を確認します。
2. 左側にあるチェックボックスでダウンロードするアップデートを選択します。自動チェックされているアップデート内容はダウンロードすることをお勧めします。
3. **ダウンロード** をクリックします。ダウンロードがスタートします。

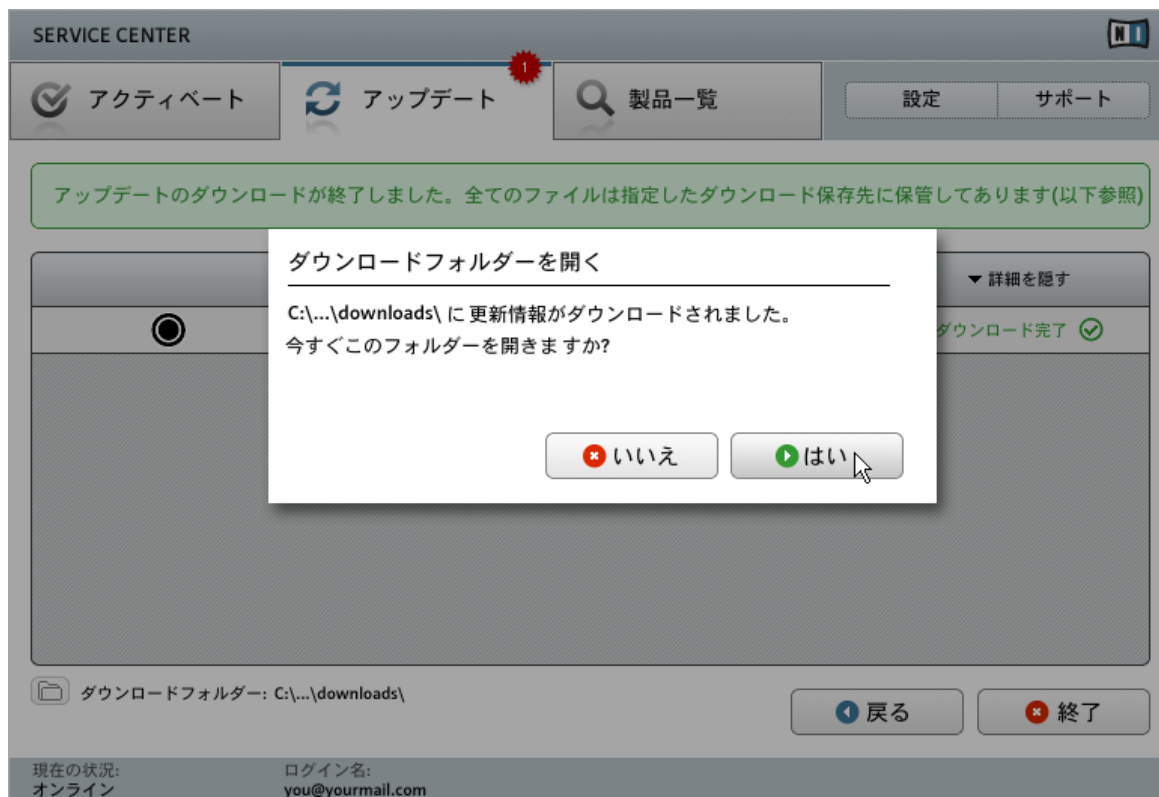
3.2.2 アップデートのダウンロード



製品アップデートを実行中です。

ファイルサイズとインターネットの処理速度によってダウンロードに時間がかかる場合があります。最新のアップデートを常時更新することを強くお勧めします。

3.2.3 ダウンロードフォルダーを開く



Service Center が全てのアップデートがダウンロードされたことを確認し、ダウンロードフォルダーを開くよう促します。

全てのファイルのダウンロードが正常に完了すると、ダウンロードフォルダーを展開する確認画面が表示されます。

- ▶ Yes (はい) をクリックしてダウンロードフォルダーを開きます。

- ▶ ダウンロードフォルダを開いたら、Exit (終了) をクリックしてサービスセンターを終了してもよいでしょう。

3.2.4 アップデートのインストール

1. ダウンロードフォルダから最初のインストーラーを立ち上げます。
2. インストールウィザードの指示に従ってください。
3. 全てのアップデートのインストールを同様の手順で行います。

3.3 製品のオフライン起動

Native Instruments 製品を使用するコンピュータがインターネットに接続していない場合はオフライン起動による製品起動を行います。 この場合、インターネットに接続してある 2 台目のコンピュータが必要です。

3.3.1 オフライン起動の開始

SERVICE CENTER

インターネット接続

Service Center was unable to establish an internet connection. How do you wish to proceed?

インターネットを再接続する

コンピューターがインターネット接続しているか確認してください。

やり直す

インターネットを接続するのにプロキシサーバーを使用する

ホスト ポート

プロキシ

インターネット接続はしないで続ける

注:アクティベーション・リクエストファイルをインターネット接続してあるコンピューターに転送する必要があります。

オフライン


現在の状況:
ペンディング...


サービスセンターのインターネット接続スクリーンです。


1. サービスセンターを起動します。 インターネットコネクションが検出されない場合、上のインターネット接続 画面に戻ります。
2. スクリーン下部のインターネット接続はしないで続けるでオフラインをクリックします。 すると次のアクティベート (Activate) 画面に移動します。

3.3.2 起動リクエストファイルの作成

SERVICE CENTER

 アクティベート

 アップデート

 製品一覧

設定

サポート

オフラインアクティベートするには3段階のステップを行います。

1.

リクエストファイルを作成する
シリアルナンバーを入力し、実行リクエストファイルをUSBスティック等に保存してください。

作成する

2.

インターネットにアクセス可能なコンピューター
実行リクエストファイルをインターネット環境を配備したコンピューターに移動し、USBスティック等に保管したファイルを展開します。この作業によりNATIVE INSTRUMENTSレジストレーションウェブページを展開します。

3.

オフライン・アクティベーション・リターンファ
NATIVE INSTRUMENTSウェブサーバーから転送されるアクティベーション・リターンファイルを各メモリ媒体(例USBスティック等)にコピーした後、リクエストファイルを作成したコンピューター内でファイルを実行してください。

開く

現在の状況:
オフライン

サービスセンターのオフライン製品起動スクリーンです。

- ▶ 起動スクリーン上で作成 (Create) をクリックします。起動 (アクティベート) スクリーンではシリアルナンバー入力画面が表示されます。

3.3.3 シリアルナンバーの入力

SERVICE CENTER

 アクティベート

 アップデート

 製品一覧

設定

サポート

アクティベートしたい製品のシリアル番号を入力してください。

NI PRODUCT

277462 47547 25184 44872 55146

戻る

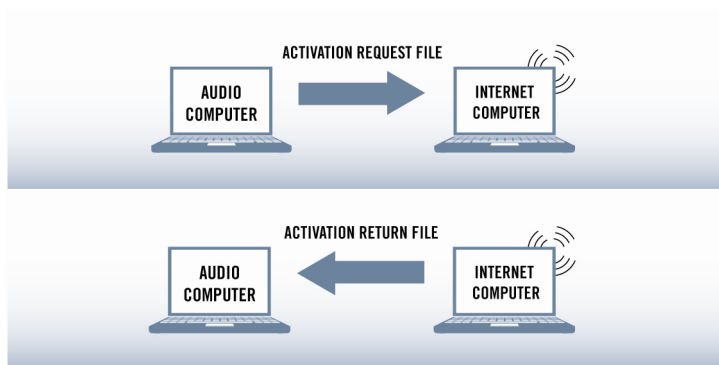
作成する

現在の状況:
オフライン

サービスセンターでの製品起動スクリーンです。

1. 番号入力欄にシリアルナンバーを入力してください。シリアルナンバーはセットアップインフォメーションフライヤーに記載してあります。
2. **作成する**をクリックして起動リクエストファイル (ActivationRequestFile.html) を保存します。Save File ダイアログが開き、そこでフォルダを指定します。
3. 起動リクエストファイルを指定したフォルダに保存します。

3.3.4 起動リクエストファイルを転送します。



オフライン起動を実行します。


1. 起動リクエストファイルを USB スティック等の簡易データ保管機器にコピーし、インターネット接続環境を備えたコンピュータへとデータ転送します。
2. 起動リクエストファイルをダブルクリック、展開します。
3. サービスセンター製品起動ウェブページでの手順に従ってください。新規 Native Instruments ユーザーである場合は、ログイン前に新規アカウントを作成する必要があります。
4. 起動リターンファイルを音楽製作に使用しているコンピュータに転送してください。

3.3.5 起動リターンファイルを展開します。

SERVICE CENTER

 アクティベート

 アップデート

 製品一覧

設定

サポート

オフラインアクティベートするには3段階のステップを行います。

1.

リクエストファイルを作成する

シリアルナンバーを入力し、実行リクエストファイルをUSBスティック等に保存してください。

作成する

2.

インターネットにアクセス可能なコンピューター

実行リクエストファイルをインターネット環境を配備したコンピューターに移動し、USBスティック等に保管したファイルを展開します。この作業によりNATIVE INSTRUMENTSレジストレーションウェブページを展開します。

3.

オフライン・アクティベーション・リターンファイル

NATIVE INSTRUMENTSウェブサーバーから転送されるアクティベーション・リターンファイルを各メモリ媒体(例USBスティック等)にコピーした後、リクエストファイルを作成したコンピューター内でファイルを実行してください。

開く

現在の状況:
オフライン

サービスセンターのオフライン製品起動スクリーンです。

1. 音楽製作に使用しているコンピューターで、サービスセンターを再度起動してください。スクリーン下部のインターネット接続はしないで続けるでオフラインをクリックします。
2. アクティベートページを選択し、開くをクリックし、起動リターンファイル (Activation Return File) をロードします。

3.3.6 オフライン起動の終了



サービスセンターで製品起動を行います。

起動リターンファイルを開いた後、サービスセンターは製品の起動処理に成功しているか確認作業を行います。ここまでを終えたら、Exit (終了) をクリックしてサービスセンターを終了してもよいでしょう。

- ▶ 製品のアップデートを取得するには <https://co.native-instruments.com/?id=updates> で Native Instruments ユーザーアカウントにログインします。インターネットを接続してあるコンピュータから Personal Update Manager を用いて関連するアップデートを全てダウンロードし、簡易保存メディアを使用して音楽用コンピュータにインストールします。

3.4 その他の各情報

製品登録した製品の情報と、シリアルナンバー、ライセンス情報、NI ユーザーアカウントセッティング詳細は My Account を参照してください。 <http://www.native-instruments.com/my-account/>

4 ハードディスクには収録していない KOMplete 9 ULTIMATE 製品をダウンロード する

KOMplete 9 ULTIMATE のいくつかの製品はハードディスクに収録していません。これらの製品は製品起動後にダウンロードして入手します。Native Instruments ウェブサイトのリンクを含んだ E-メールが、NI アカウント作成時に使用したメールアドレスに送信されます。



リンクを含んだメールを受信するまでに最大 24 時間かかる場合があります。

追加製品をダウンロードする方法は以下となります。

1. KOMplete 9 ULTIMATE 製品起動後に受信したメールのリンクをクリックし、ウェブブラウザ上でダウンロードページを開きます。
2. ダウンロードページで Windows または OS X 用ダウンロードリンクを任意に選択します。
3. ハードディスクにファイルを保存します。
4. インストールするにはダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
5. スクリーンで表示される手順に従ってください。

→ インストール後は製品起動することなく製品を使用することができます。

5 スタンドアローン操作

インストール作業が終わると、ハードディスクに KOMPLETE 9 ULTIMATE アプリケーションのインストールフォルダが表示されます。各アプリケーション (例、KONTAKT 5、GUITAR RIG 5、等) にはアプリケーションと資料を含んだインストールフォルダがあり、それらはアプリケーション (Mac OS X) またはプログラムファイル (Windows) フォルダ内の Native Instruments フォルダにあります。

インストールディレクトリから KOMPLETE 9 ULTIMATE アプリケーションの一つを開くと、使用している他のアプリケーションと同様に、アプリケーションメニューを供えたスタンドアローンモードで起動します。

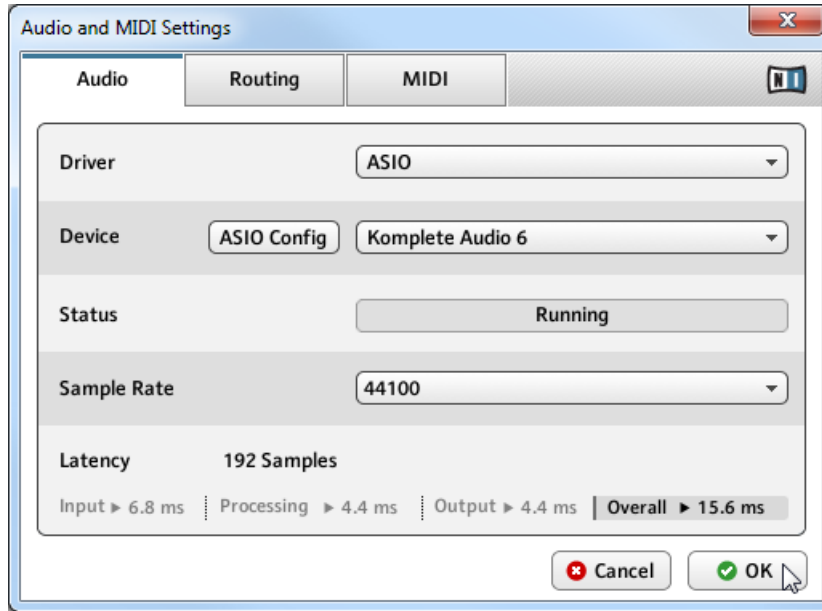
Audio and MIDI Settings ダイアログ

アプリケーションの初回起動の際に、オーディオと MIDI の設定を行う必要があります。アプリケーションがキーボードから MIDI ノートを受信し、オーディオインターフェイスからサウンドを発音するようにするには、どのオーディオと MIDI ハードウェアを使用するか指定する必要があります。この設定は初期起動の際に自動的に表示される **Audio and MIDI Settings** ダイアログで行います。



このダイアログは **File** メニューで **Audio and MIDI Settings...** をクリックすることでいつでも表示可能です。KONTAKT では **Options...** にあります。Mac OS X 用 GUITAR RIG では、メインアプリケーションメニューの **Preferences...** にあります。

5.1 オーディオインターフェイスの選択



オーディオと MIDI 設定ダイアログの Audio ページです。

Audio and MIDI Settings ダイアログの **Audio** ページでアプリケーション音声の再生と、再生音量を調節する為のオーディオデバイスを指定します。ダイアログには以下のオプションがあります。

- **Driver:** このドロップダウンメニューでアプリケーションが使用するシステム内のデバイスドライバを選択します。以下はオーディオドライバの一般的な形式と特徴のリストです。
 - *Core Audio:* Mac OS X 専用です。素早い反応が特徴です。
 - *ASIO:* Windows 推奨ドライバです。リアルタイムオーディオアプリケーションと高速パフォーマンス用に設計されています。このタイプのドライバーは殆どのプロ使用のオーディオデバイスに実装してあります。
 - *WASAPI:* 現行 Windows 7 と Windows 8 用 Windows オーディオドライバースタンドフォーマットです。パフォーマンスはオーディオハードウェアとドライバのクオリティーによって異なります。

- **Device:** このメニューでは、上記で選択したドライバアーキテクチャに適合する、接続されている全てのオーディオインターフェイスがリストアップされます。再生に使用するオーディオインターフェイスを選択してください。Windows では **ASIO Config** ボタンで選択したオーディオインターフェイスのコントロールパネルを開きます。このボタンは Mac OS X にはありません。
- **Sample rate:** このドロップ・ダウン・メニューでは、アプリケーションが使用するプレイバック・サンプル・レート全体を設定することができます。一般的に、音楽では 44100 Hz、映画制作には 48000 Hz を用います。
- **Latency:** サンプルのオーディオ・プレイバック・バッファ・サイズを表示します。数値が小さければ、キーを押してから流れるサウンドの間のディレイ（これはレイテンシーと呼ばれます）が短くなる反面、いくつかのボイスを同時に鳴らすと、途切れたり、つかえたりすることがあります。逆に、この数値を大きくすると、レイテンシーが大きくなりますが、プレイバックがより安定します。

5.2 レイテンシーの最適化

レイテンシーを設定することで再生バッファのサイズを設定します。システム上の最適なバッファ・サイズを見つけるには、まず Latency を 256 から 512 の間の中間値に設定し、作業を進めていく中で、だんだんとこの値を減らしていくとよいでしょう。

Mac OS X では 専用 **Latency** スライダーでバッファサイズを設定します。Windows では、ASIO ドライバを使用する場合はオーディオインターフェイスの ASIO パネルでバッファサイズを設定します。ASIO パネルは Audio and MIDI Settings… ダイアログの **ASIO Config** ボタンを使用して開きます。その他の Windows ドライバにはレイテンシーを調節する機能がない場合があります。その場合は、オーディオドライバとオーディオインターフェイスをアップグレードすることを推奨します。

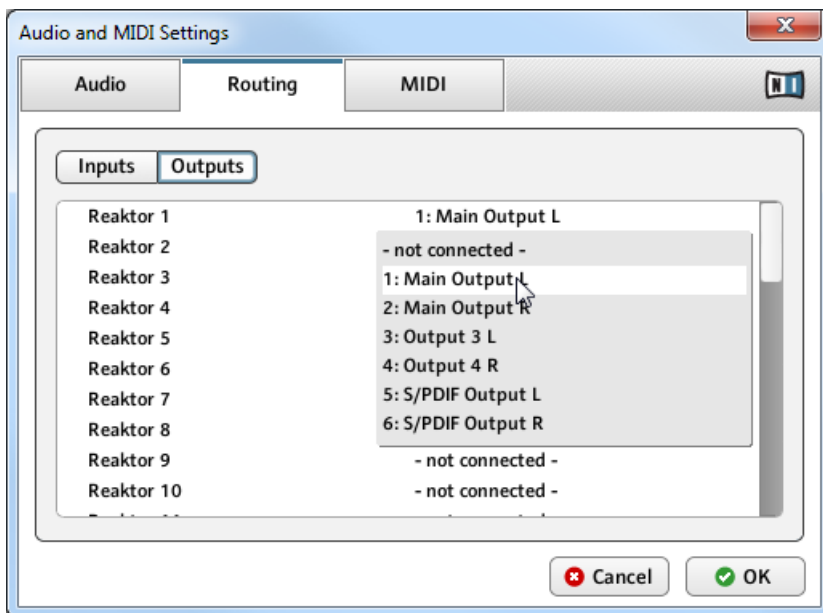
低レイテンシードライバを使用していてもある一定のバッファサイズより下回ることができず、なおかつサウンドを途切れさせたくない場合は、いくつかのドライバは他のものよりも効率的な低レベルの接続が可能ですので、オーディオハードウェアのドキュメントを参照して、他のドライバで接続することができないかどうか確認してください。

5.3 ルーティングオーディオインプットとアウトプット

Audio and MIDI Settings ダイアログの **Routing** ページでソフトウェアのオーディオアウトプットを実際のオーディオインターフェイスのアウトプットにマッピングすることができます。



使用しているソフトウェアがユーザーインターフェイスのアウトプットレベルを表示しているのにオーディオインターフェイスから音声を確認できない場合は、**Routing** ページで正しくアウトプットをアサインしているか確認してください。



オーディオと MIDI 設定ダイアログの Routing ページです。

GUITAR RIG のような KOMplete 9 ULTIMATE に含まれるアプリケーションや製品では外部オーディオシグナルを使用します。 外部音声をこれらのアプリケーションに送信するには、オーディオインターフェイスのオーディオインプットを設定する必要があります。

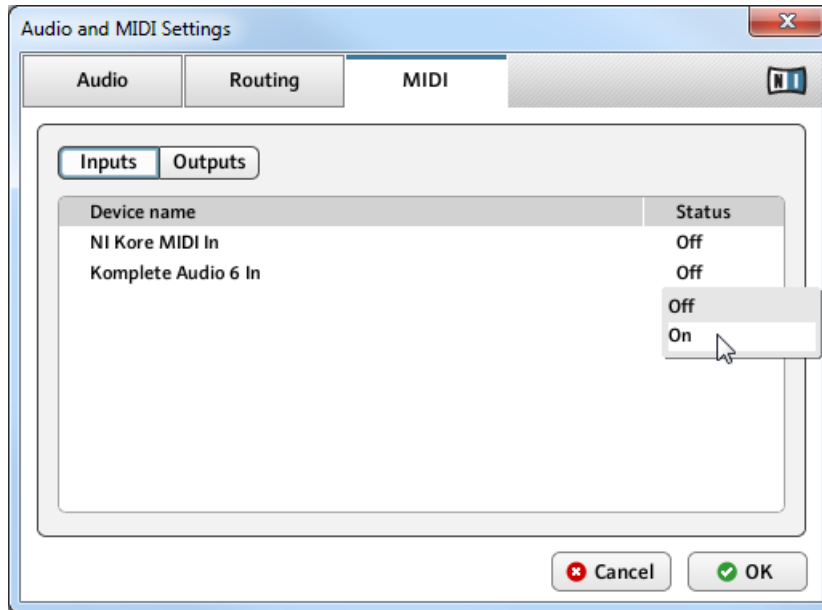
- ▶ インプットルーティングを変更するには、Routing ページの左上にある **Inputs** ボタンをクリックします。

5.4 MIDI 接続設定

Audio and MIDI Settings ダイアログの MIDI ページではシステム内の全 MIDI インプットとアウトプットのリストを表示します。 これらはコンピュータへ接続されている物理的な MIDI インターフェイスのポートですが、この他にも、アプリケーション間の MIDI 使用を円滑にするため、ドライバや他のアプリケーションにより提供されている仮想的な MIDI インターフェイスのポートがあります。

外部 MIDI データによってアプリケーションを操作するためには、MIDI ページのインプットのリストに現れる 1 つまたは複数のポートを有効にする必要があります。

1. **Inputs** ボタンがハイライト表示になっていることを確認し、リスト上で MIDI インプットとして使用したいと思っているポートを選択してください。
2. 右側の **Status** フィールドが **Off** になっている状態からポートを起動する場合は、**Off** をクリックしてドロップダウンメニューで **On** を選択します。



オーディオと MIDI 設定ダイアログの MIDI ページです。

いくつかのアプリケーションでは MIDI を外部 MIDI ポート、または他のアプリケーションに出力することが可能です。

- ▶ MIDI ページの左上隅にある **Outputs** ボタンをクリックし、必要であればこのセクションで上述したようにポートを起動します。

6 プラグインの操作

KOMplete 9 ULTIMATE に含まれる全アプリケーションにはそれぞれ VST (Virtual Studio Technology)、AU (Audio Units)、RTAS (Real Time Audio Suite)、AAX (Avid Audio eXtension) の各プラグインを用意しています。



KOMplete 9 インストーラーで RTAS 形式のプラグインを選択することはできますが、このガイド執筆時点では RTAS 形式の BATTERY 4 プラグインは用意していません。Pro Tools 9 以前のバージョンを使用している場合は、<http://www.native-instruments.com/knowledge/questions/1489/> を参照して RTAS 形式の BATTERY 4 をインストールする方法を確認してください。For Pro Tools 10 or higher select AAX as plug-in type.

バーチャルインストゥルメント、エフェクトプラグインのロード方法、各プラグインのホスト上での互換性に関しては使用しているホストアプリケーションの資料を参照してください。プラグインはホスト内のプラグインリスト上に表示され、ロードすることが可能となります。バーチャルインストゥルメント、エフェクトプラグインのロード方法は各ホストで異なります。



セットアップガイドの [↑ 1.2, KOMplete 9 ULTIMATE に含まれる各製品](#) にリストしてある各製品は KONTAKT、GUITAR RIG、REAKTOR 上でロードして使用するよう設計してあります。ですのでホスト内にこれらの名称が表示されることはありません。代わりにこれらの製品は各アプリケーションのブラウザ(または GUITAR RIG では Side Kick) に表示され、ここからロードします。

7 その他の資料とサポートリソース

7.1 PDF マニュアル

各コンポーネントの資料はハードディスクの各アプリケーション/ライブラリのインストールディレクトリに PDF で保管しています。Native Instruments アプリケーションをスタンドアローンモードで使用する場合は、アプリケーションの [Help](#) メニューから資料にアクセスすることが可能です。

このセットアップガイドの他にも、KOMplete 9 ULTIMATE に含まれるアプリケーションには殆どの場合、以下の資料を備えています。

- **Getting Started** ガイドではパッチのロードと演奏等の基本操作を紹介しています。
- **マニュアル (Manual)** は必須の情報ソースです。アプリケーションのユーザー・インターフェイスの全ての要素、ツール、エディタ、サウンド加工モジュールの説明がここに記載されています。参照マニュアルとしてご利用いただいても結構ですが、同時にアプリケーションで実際に作業する際のガイドとしてご利用いただけます。資料によってはこの資料名が Operation Manual となっている場合があります。
- **Readme.txt** ファイルには最新情報、バージョン履歴等があります。

更に製品によっては **Manual Addendum** があり、最新アップデートによる変更内容や、新規機能の解説、**ライブラリとモジュールの資料を用意しています。**



Windows ユーザーは PDF 資料を参照する為に、無料の Adobe Reader ソフトウェア (www.adobe.com) または同等のアプリケーションをダウンロードする必要がある場合があります。

7.2 ナレッジベース / リードミー / オンラインサポート

- ▶ サービスセンター (Service Center) アプリケーションを起動して右上隅にあるサポート ([Support](#)) ボタンをクリックします。ここには Native Instruments オンラインナレッジベース (**Online Knowledge Base**) と オンラインサポートフォーム (**Online Support Form**) へのダイレクトリンクを用意しています。

サポートフォームで使用しているハードウェア、ソフトウェアについてお答えください。ここでの情報は今後サポートチームが問題発生時に効率よく対応する為の資料となります。

Native Instruments サポートチームとコンタクトをとる際、ハードウェア、オペレーションシステム、使用しているソフトウェアのバージョン情報、問題の詳細をチームに伝えることが問題を解決する為に非常に有効となります。情報として提示すべき情報は以下となっています。

- 問題に到達するまでの操作手順
- 問題解決するために自分で試した解決策
- ハードウェアを含む使用しているセットアップの内容
- 使用しているコンピュータの機種を含む正確な情報



常に最新バージョンのソフトウェアの Readme.txt 情報を使用してください。そうすることで、マニュアルが印刷された時点では明記されていない最新の情報を確認することができます。

7.3 フォーラム

Native Instruments ユーザーフォーラムでは他のユーザーやフォーラムの中心人物となるフォーラムの専門家と製品について直接会話することが可能です。<http://www.native-instruments.com/forum>

7.4 アップデート

問題に直面した場合は、まずソフトウェアのアップデートを確認、ダウンロードし、インストールすることをお勧めします。アップデートは頻繁に起きる問題を解決、ソフトを向上させる為に定期的に行います。ソフトウェアのバージョン番号は Native Instruments 各アプリケーションの About ダイアログで表示可能です。このダイアログはユーザーインターフェイスの右上隅の NI ロゴをクリックしても開くことができます。更にインストールしてある全 Native Instruments アプリケーションのバージョン番号はサービスセンターの製品一覧ページでも確認することができます。アップデートはサービスセンターの [アップデートページ](#)、または [以下当社ウェブサイトから行うことも可能です。](http://www.native-instruments.com/updates)

8 トラブルシューティングと FAQ

この章はよくある質問に対応しています。Native Instruments ウェブサイトのサポートセクションのナレッジベースに進んで検索フィールドで記事番号 (article number) を入力してください。

8.1 KOMplete 9 ULTIMATE ハードディスクが起動しない。

コンピュータの USB ポートが KOMplete 9 ULTIMATE ハードディスクに十分な電力を供給できない場合はハードディスクは起動しません。この場合、使用している「Y」ケーブルのもう一方の端子をコンピュータのもう一つの USB ポートに接続 (または電源付 USB ハブを使用します) します。この接続はハードウェア用電力が足りない場合のサポートとなります。The KOMplete 9 ULTIMATE ハードディスクに電源スイッチはないので、ハードディスクが接続してある場合はコンピュータをオンにすると、直ちにハードディスクに対する電源供給が始まります。

KOMplete 9 ULTIMATE ハードディスクを解説するように接続してもまだ起動しない場合は、Native Instruments のテクニカルサポートチーム(本セットアップガイドのセクション [↑7.2, ナレッジベース / リードミー / オンラインサポート](#)参照) に連絡してください。

8.2 アップデートインストーラーがインストールフォルダを見つけることができない

ハードウェアで Native Instruments アプリケーションを手動で移動した場合、アップデートを行うインストーラーはエラーメッセージを表示してインストール作業を中断します。サービスセンターの [製品一覧ページ](#)を確認してアプリケーションパスを修正してください。アプリケーションが見つからない場合は、[Locate](#) ボタンがこのページに表示されます。このボタンをクリックしてアプリケーションが実際にある位置を認識させます。

8.3 アップデートインストーラーがライブラリパスを見つけることができない

サンプルやプリセットを含むフォルダ(ライブラリフォルダ)を移動、またはコンピュータに新規ハードディスクを追加した場合は、任意のアプリケーションから上記のフォルダに新規ライブラリパスを設定します。この作業は通常アプリケーションのオプション (Options)、または環境設定 (Preferences) ダイアログで行うことが可能です。

8.4 旧プラグインで作成した曲を最新バージョンのプラグイン内容に設定更新する方法

旧バージョンのアプリケーションが既にインストールしてある場合 (KONTAKT 4 がインストールしてあって、KONTAKT 5 を更にインストールする場合)、最新バージョンのインストールの際にそれら旧バージョンも更新されるわけではありません。旧バージョンで作った曲の使用アプリケーション内容を最新バージョンに変更する場合は、この作業を手動で行う必要があります。設定変更は以下の方法で行います。

1. DAW でソングをロードする。
2. 関係する全ての Native Instruments プラグインを表示します。
3. 各 Native Instruments プラグインからパッチ、または Multis をハードディスクにエクスポートします。これらに対応するソングフォルダ各にて保存することを推奨します。パッチに(ソング内でのトラック名称等)名称をつけ判別しやすくしておくとう便利でしょう。
4. 各プラグインを最新のバージョンのものと交換します。
5. 交換したプラグインで保存した任意のパッチをロードします。
6. ソングを再保存します。

8.5 Windows 内の VST プラグインフォルダの位置

Native Instruments ソフトウェアの VST プラグインバージョンはハードウェアのどこでもインストールすることが可能です。しかし殆ど全ての VST ホストまたはシーケンサーでは環境設定内にデフォルト VST プラグインフォルダを設定することが可能です。よって Native Instruments VST プラグインも使用するホストの環境設定が指定するフォルダにインストールすることが便利です、こうすることでアプリケーションがホストに効率よく認識されます。



インストール中は VST プラグインのデスティネーションフォルダセットアップ画面を確認し、自動認識されない場合は手動で任意のパスを指定します(↑2.4.4, [VST プラグインフォルダの指定](#)参照)。

VST プラグインパスと VST プラグインを 64-ビットバージョンの Windows で使用するための詳細に関しては、Native Instruments ナレッジベースのを参照してください。<http://www.native-instruments.com/knowledge/questions/764>

8.6 シーケンサー上にプラグインが表示されない

ホストにプラグインが表示されない場合は、このセットアップガイドの [↑2, インストール](#) で解説するようにインストーラーを起動し正しいプラグイン形式を選択しているか確認してください。バーチャルインストゥルメント、エフェクトプラグインのロード方法は各シーケンサーで異なります。バーチャルインストゥルメント、エフェクトプラグインのロード方法に関しては使用しているホストアプリケーションの資料を参照してください。



KOMplete 9 ULTIMATE に含まれるいくつかのインストゥルメント、エフェクトは他の Native Instruments プラグイン内でロードする必要があります。詳細はセクション [↑1.2.3, KONTAKT 用インストゥルメント](#) と以下を参照してください。



殆どのホストアプリケーションではバーチャルインストゥルメントプラグイン(例、KONTAKT) をエフェクトプラグイン (例、GUITAR RIG) とは異なる場所にロードします。プラグインロード時には各プラグイン用エリアで対応するプラグインを選択してください。

Windows の場合、デフォルトでは特定のプラグインファイル等が非表示となる場合があります。その場合、Windows Explorer を使用して VST プラグインを検索しても表示されない場合があります。Windows Explorer でプラグインファイルを表示するには、Windows の設定「隠しファイルを表示する」を変更する必要があります。プラグインファイルが正しくプラグインフォルダにインストールされたか手動で確認するにはこの方法を用いてください。

この設定を行うための詳細を確認するにはナレッジベースの <http://www.native-instruments.com/knowledge/questions/883> を参照してください。

8.7 シーケンサーチュートリアル

Native Instruments ナレッジベースでは主要ホストシーケンサー内でどのようにプラグインを使用するか解説するチュートリアルを含んでいます。 <http://www.native-instruments.com/knowledge/categories/Product+Operation+and+Tutorials/Sequencer+Guides/>

このガイド作成時に確認できているチュートリアルは Logic、Pro Tools、Cubase、Ableton Live、Sonar、Digital Performer 用となっており、以下のトピックをカバーしています。

- Native Instruments プラグインのインストール方法
- プラグイン管理 (Plug-in Administration)
- オートメーション (Automation)
- プログラムリスト (Program Lists)

- マルチアウト (Multi Outs)
- トラブルシューティング

9 製品の返品

どんな製品でも返品を行う際は必ず事前にテクニカル・サポート・チームへご連絡ください。製品を返却する場合はテクニカルサポートチームが RA (Return Authorization、返品確認) をし、迅速に対応します。

NATIVE INSTRUMENTS テクニカルサポートへのコンタクト

<http://www.native-instruments.com/support>